
かたつむり

もものせ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

かたつむり

【Nコード】

N4196BA

【作者名】

もものせ

【あらすじ】

かたつむりがブロック塀のカルシウムを求めて奮闘します。

僕が進む距離は小さく、いつもカルシウムがいっぱいのブロック塀を越えていけないよ

車に轢かれる覚悟して、近道だけど危険な道路を渡るのは正直怖いし。

途中には、なかなかのブロック塀があつて、思わずそこで無駄な時間経過す

誘惑に負けた、でも殻は硬く守りは強くなったんだ。

だからと言って、車には勝てない。殻が重くて前より進む距離は小さくなった気もする

だけど

僕は上を見上げたんだ、僕は僕だろうと空に浮かぶ白い僕に似たヤツが言つて、得意気に去つていった。

ああ、なんて僕は小さいんだろう。僕の進む距離はそれほど他人と変わらないなあ

今更、気付く。だけど、僕は他人と比べて劣らなきゃいいなんて無様な考え持ちたくもない。

走る、走る、貪欲に。

走る、走る、あのブロック塀のカルシウムは尋常じゃないって噂だぞ

走る、走る、無駄に硬く重くなった殻が邪魔するけれど

しっかり背負って走っていくんだ。

馬鹿、馬鹿、僕の馬鹿野郎

カルシウムの取りすぎだ

まだ、僕は10センチくらいしか進めてない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4196ba/>

かたつむり

2012年1月11日01時56分発行